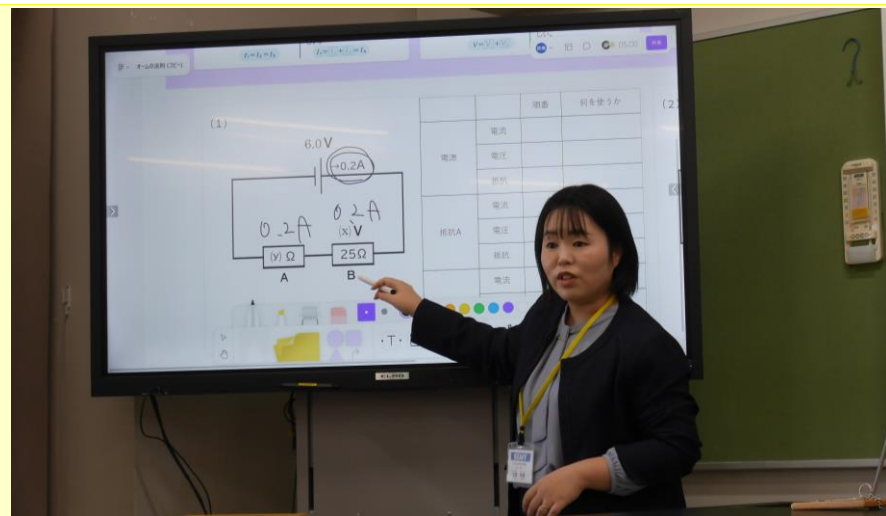


エリアリーダーによる1人1台端末を活用した授業公開



白石町立白石中学校

エリアリーダー
古賀 奈美 教諭

単元名：電流とその利用 1章 電流と回路 中学2年理科

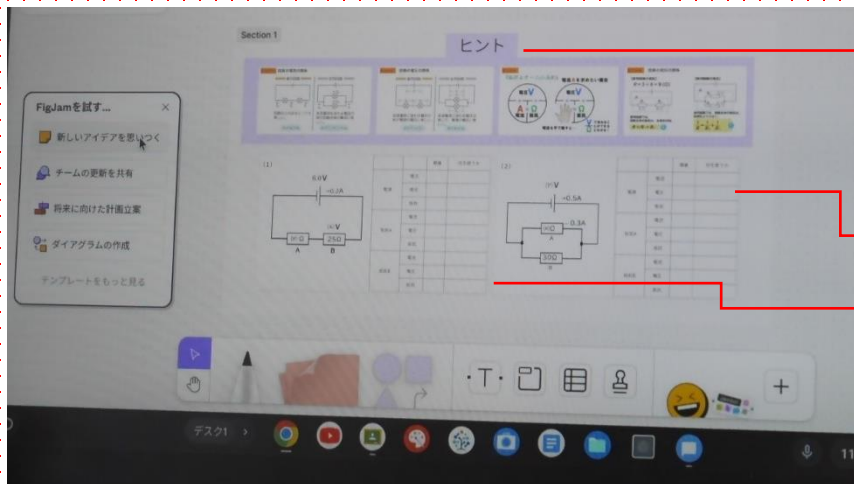
どのように学ぶか、誰と学ぶか、何を使って学ぶかを生徒に委ね、生徒同士で学び合い、教師は学びの伴走者に徹した、生徒主体の授業でした。

#FigJam

FigJamとは？

クラスでブレインストーミングをしたり、アイデアを整理したりできるホワイトボードです。

【授業で実際に使用されたFigJam】



問題を解く時のヒントを教師が共有しておくことで、生徒は自分のタイミングでヒントを見て、問題を解くことができる。

問題を解いた過程を生徒が入力することで、自分の考えを整理することができる。



← 「SAGA Econnect」サイトではたくさんの事例を紹介しています。
<https://www.saga-high-school.jp/e-connect/>

本時の流れ 全14時間 (11/14)

つかむ

1 既習事項の振り返りを行う。

めあて:回路の電流、電圧、抵抗の大きさを求めることができる。

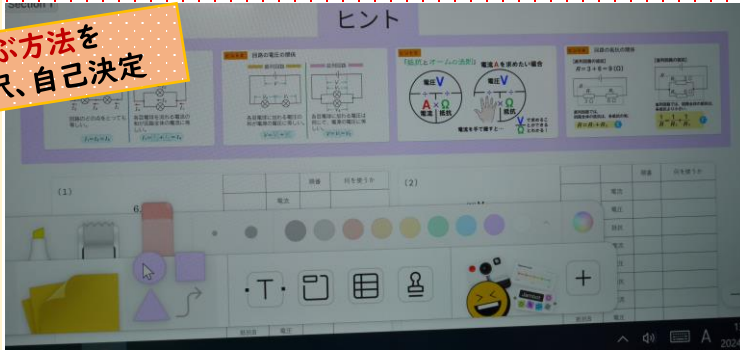
見通す

2 本時の評価基準を確認する。
3 問題の解き方を確認する。

考える

4 クラウドで共有されたヒントなどを参考に、練習問題を解く。

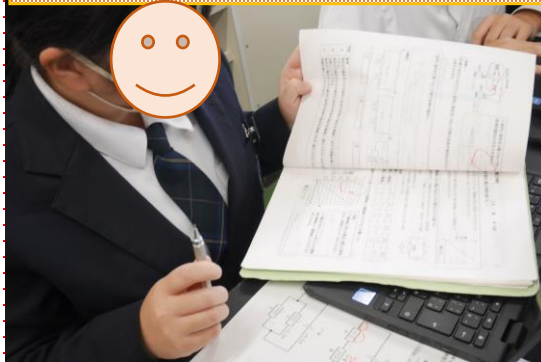
#学ぶ方法を
自己選択、自己決定



クラウド上のヒントを見て問題を解く生徒



前時のワークシートを見て問題を解く生徒



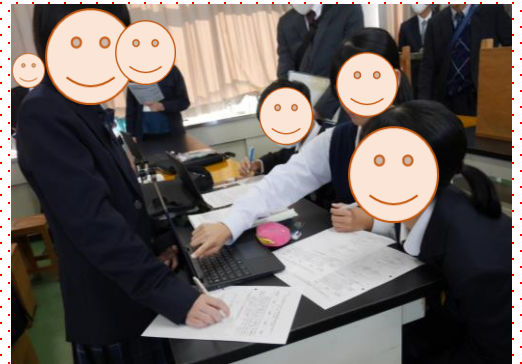
問題を解き終わったら、教師が個別に採点



考え合う

5 正解した生徒は教師役になって、困っている生徒の手助けを行う。

#学ぶ相手を
自己選択、自己決定



振り返る

6 問題を解くために考えた過程を、FigJam上に入力する。

#入力方法を
自己選択、自己決定

テキスト入力する生徒



手書き入力する生徒

